

障害者支援施設等における体制構築状況調査結果

令和4年4月28日
厚生労働省

【調査回答数】 47都道府県

【調査結果】

(1) 障害者支援施設等への感染制御・業務継続支援チームの派遣の考え方

回答(一部複数回答あり)	都道府県数
①感染の発生した障害者支援施設等に対しては、原則として支援チームを派遣することとしている。	7
②感染の発生した障害者支援施設等の状況(例えば、感染者数や重症化リスクの高い入所者の多さなど)に応じて、支援チームを派遣することとしている。	20
③感染の発生した障害者支援施設等からの派遣要請があった場合にのみ、支援チームを派遣することとしている。	12
④その他(保健所が必要と判断した場合に派遣する等)	10

(2) (1)で②又は③と回答した場合、支援チームを派遣しない障害者支援施設等に対する支援の方法

※(1)で④と回答した都道府県においても一部回答あり。

回答	都道府県数
①電話、メール、ウェブ会議等により、施設に対する助言・指導等を行っている。	31
②特段の支援は行っていない。	0
③その他(保健所において必要な支援を判断している等)	4

(3) 障害者支援施設等への感染制御・業務継続支援チームの体制確保の状況

回答	都道府県数
①高齢者施設等を対象として整備した支援チームを、障害者支援施設等にも活用することとしている。	30
②障害者支援施設等を対象として、別途支援チームの体制を構築している。	3
③その他(支援チームの体制を構築しているが、対象施設の種別を限定していない等)	14

(4) 障害者支援施設等への医療従事者の往診・派遣等の医療体制の確保の状況

回答	都道府県数
①高齢者施設向けに確保した協力医療機関の体制を活用して、障害者支援施設等にも対応している。	16
②特に障害者支援施設等を対象とした協力医療機関の体制を構築している。	2
③現在、協力医療機関の体制構築に取り組んでいる、又は取り組む予定である。	15
④その他(対象施設の種別を限定していないが、医療従事者の往診等は可能な状態である等)	14